**第２１回市民自治推進委員会　まちづくり部会議事録**

（敬称略）

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日時 | 令和３年７月１５日（木）　１８時３０分～ |
| 開催場所 | 登別市役所　２階　第１委員会室 |
| 出席者 | （部 会 長）中原　義勝（副部会長）山口　賢治（部 会 員）山田　正幸、工藤　隆行、川島　雅司（庁内委員）田中　道郎（庁内委員兼事務局）大越　智輝（事 務 局）佐々木　健 |
| 欠席者 | （部 会 員）稲葉　一彦、相沢　拓矢、渡部　雅子 |
| 議　　題 | （１）児童虐待防止セミナー （２）SDGｓ推進に係る取り組みについて |

（１）児童虐待防止セミナー

・ぬくもり部会が取り組む児童虐待防止の推進について、こども家庭グループこども相談室より児童虐待の現状やそれに対する行政の取り組み等に関して説明があった。

○虐待には、身体的虐待、性的虐待、心理的虐待、ネグレクトの４分類がある。

　○しつけを目的とした体罰も虐待である。

　○隣から子供の泣き声がするなど、気になったらすぐに電話を。

●質疑

Q.児童とは何歳までなのか？

A.１８歳未満

Q.令和元年６月の児童虐待防止法改正の中で、体罰の禁止が明文化されたが、これは児童の親権を行う者に限定されているが、親権がない者には該当しないのか？

A.親権者等となっているため、親権がない者が該当しないというものではない

Q.通告を受けた際に、48時間以内に必ずこどもの状態を確認するということだが、その際の対応マニュアルはこども相談室にはあるのか？

A.ある

Q.児童福祉司の権限はどのようなものなのか？

A.児童の保護・福祉に関し、保護者などから相談に応じ、必要な調査、社会的診断などを行い、児童や家族を指導・援助する。

Q.報道等で児童相談所等の対応の遅れにより、悲惨な事件が起きていることをみると、

国のガイドラインのようなものはきちんと運用されているのか？

A.適正に運用されている。

Q.通告は匿名でできるとのことだが、本当に通告した人の住所とか名前とかは聞かれることはないのか？

A.通告を受けた内容について、再度確認をしたい場合等は通告者の名前や連絡先を確認する場合はある。

●意見

・「助けて」の声聞いてから駆けつけるのではなく、日常の生活の中でそれを察知できるような体制作りをしていかないといけないと思う。

（２）SDGｓ推進に係る取り組みについて

●協議事項

**（市のSDGｓの取り組みについて）**

※SDGｓの解説動画を視聴

（日本ユニセフ協会　世界に広めよう「持続可能な開発目標SDGｓ」Ⅲ）

（事務局）

・視聴した動画は、身近なことをやることでSDGsの達成に繋がるという内容となっている。

・市のSDGsの取り組みも、一つの取り組みを特化してやるというよりは、一人一人の身近な行動が、結果としてSDGｓの目標を達成し、持続可能なまち作りに繋がるというスタンス。だから、まずは市民にSDGｓについて知ってもらおうと考えている。また、令和３年度事務事業評価シートの各事業にSDGｓの１７の目標を記載した。

（部会員）

・SDGｓが国連で採択されたのは６年近く前のことで、一生懸命推進している自治体とそうでない自治体とが分かれていると感じる。

・市が行っている、既存の事業にSDGｓの１７の目標を当てはめるということは、SDGｓ推進の取り組みとは違うと感じる。

・まちづくりの一番最初にこの（SDGｓの）考えを据えるべきであったと思う。

・身近な取り組みがSDGｓにつながるという手法で市民に関心を持ってもらうのを待っていても進まない。できる人からやってもらう必要があるし、そのほうが広がっていくと思う。

・教育現場でSDGsの考え方を広めていくことも大事であると思う。

・SDGsの考え方は昔からあり、それをマニュアルにしただけであると思う。

・市民全体が興味を持ち始めるようなことを考えるべきで、みんながSDGｓの内容を知ってから、さあ始めましょうというやり方は違うのではないか。

・例えば地域の高齢者などが小学校に行って、こどもたちと一緒に何かやる。その中で、これはSDGsのこういうことだよと教わることもできると思う。そして、こどもと大人が一緒にできることをみんなで考えることもSDGsにつながっていくと思う。

・そのような地道な活動をやっていかなければ、SDGsは広まっていかないと思う。

・自分の町内会は、花苗200株のうち150株は町内会で管理しいる公園等に植えて、残りの50株は各家庭に持ち帰って自宅などに植えてもらう。そうすることで花が町内の色々なところで増えていく。これもSDGsだと思う。

・SDGｓは様々な活動の中で広がっていくということだと思う。

・最初に視聴した動画もそういう意味で子供から高齢者まで、全く異なる年代の人たちが関わりを持ってやっていくという趣旨のもので良かったと思う。

・時間はかかるが、まちづくり部会の取り組みとしてSDGｓは良いテーマであることは間違いないので、今後も事務局と一緒に考えて議論をすすめていきたいと思う。

**（事務局からの提案について）**

（事務局）

・毎年市民協働グループで「協働のまちづくりセミナー」というイベントを開催している。町内会の方などにもご参加いただき、まづくりに関する様々なセミナーを開催している。

　今年度は、まちづくり部会の皆さんの力を借りて、SDGｓに関連したセミナーを開催したいと思うがいかがか？

（部会員）

・自分も過去に別のテーマのセミナーに参加したことがあるが、参加者は市が声かけする各種団体がほぼ固定化されていることもあり、ほとんど同じ顔ぶれであった。

・セミナーの開催は悪いとは思わないが、参加者が例年と同じメンバーであれば、開催しても何も変わらないような気がする。

●決定事項

・まちづくり部会では引き続きSDGｓについて協議していく。

・まちづくり部会でのSDGｓに関連した「協働のまちづくりセミナー」の開催については、継続協議とする。

（３）その他

（事務局）

・昨年度、市から中期財政見通しの説明を行ったが、今年度も中期財政見通しに限ったことではないが、市から情報提供する機会を設けていきたい。

日程等の詳細が決まったらご案内する。

次回の部会の開催日程

●事務局にて開催日程を調整することとなった。